

FLEXIBLE CIRCUIT BOARD WITH RELEASE SHEET

Publication number: JP58148485 (A)

Publication date: 1983-09-03

Inventor(s): HOSONO TOSHIAKI

Applicant(s): NIPPON MEKTRON KK

Classification:

- **International:** *H05K1/02; H05K3/00; H05K1/02; H05K3/00; (IPC1-7): H05K1/02; H05K3/00*

- **European:**

Application number: JP19820031486 19820227

Priority number(s): JP19820031486 19820227

Abstract not available for **JP 58148485 (A)**

Data supplied from the **esp@cenet** database — Worldwide

⑬ 日本国特許庁 (JP)

⑭ 特許出願公開

⑫ 公開特許公報 (A)

昭58—148485

⑮ Int. Cl.³
H 05 K 1/02
3/00

識別記号

庁内整理番号
6465—5F
6810—5F

⑯ 公開 昭和58年(1983) 9月3日

発明の数 1
審査請求 未請求

(全 2 頁)

⑰ リリースシートを備えたフレキシブル回路板

日本メクトロン株式会社南茨城
工場内

⑱ 特 願 昭57—31486

⑲ 出 願 人 日本メクトロン株式会社

⑳ 出 願 昭57(1982) 2月27日

東京都港区芝大門1丁目12番15
号

㉑ 発 明 者 細野俊明

㉒ 代 理 人 弁理士 鎌田秋光

茨城県稲敷郡茎崎村天宝喜757

明 細 書

1. 発明の名称

リリースシートを備えたフレキシブル回路板

2. 特許請求の範囲

フレキシブル回路板表面に接着材を設けると共に該接着材外面にリリースシートを有するようなフレキシブル回路板において、上記接着材およびリリースシートと共に該フレキシブル回路板に切り込みを介して上記リリースシートの剥ぎ取りつまみ代を付設するように構成してなるリリースシートを備えたフレキシブル回路板。

3. 発明の詳細な説明

フレキシブル回路板の一形態としてその表面に例えば感圧性接着材等を設けておき、該部に対する実施時にねじその他の取付け具を使用することなくその接着材によつてフレキシブル回路板を基板上に簡便に貼着固定するようにしたものがある。このような形態のフレ

キシブル回路板では、実施時までには接着面を保護するため剝離紙或いはその他のフィルム材等からなるリリースシートをフレキシブル回路板表面の接着材に貼付けておくのが好ましいが、反面、実施時にこのリリースシートを剥ぎ取る際、リリースシートが接着材表面と密着し一致した状態で貼付けられているとそのリリースシートは極めて剥がしにくいものとなり、不測の場合にはフレキシブル回路板にしわを付けるか或いはその端縁を破壊させる等の思わぬ事態を引き起こし、実施作業性を低下させる要因となる。

本発明は、上記事情を考慮し、この種のリリースシートを備えたフレキシブル回路板の実装性を改善するようにした製品を提供すべく、第1図および第2図にその一実施例を示すとおり、所要の回路パターンを形成したフレキシブル回路板1の表面に例えば感圧性接着材3およびその外面に剝離紙またはその他のフィルム材からなるリリースシート4を

設ける際、フレキシブル回路板1の適宜端部にスリットまたはミシン目等の分離自在な切り込み5を介して剥ぎ取りの爲のつかみ代6を形成し、該つかみ代6の裏面の全面または一部にまで及ぶように上記接着材3およびリリースシート4を設けるように構成したものである。切り込み5を介してこのようなつかみ代6を設けると、フレキシブル回路板1の実験時において、第3図の如く、このつかみ代6を折り曲げるようにするとフレキシブル回路板1にしまはば損傷を生ずることなく簡便かつ高効率にリリースシート4を接着材3から剥ぎ取ることができ機密に対する実験作業性を格段に高め得ることとなる。

上記切り込み5は、この実施例によればフレキシブル回路板1にのみ設ける如く図示されているが、接着材3の裏面あるいは回路板1の形状等によつては接着材3の厚さの全部または一部にまで亘るように切り込み5の厚さを適宜定めることも可能である。

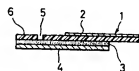
- 4 リリースシート
5 切り込み
6 つかみ代

いずれにしても、仮上の如き剥ぎ取りつかみ代を備えるリリースシート付フレキシブル回路板によれば、この種のフレキシブル回路板の損傷に対する実験作業性を著しく良好にする一方、リリースシートを剥ぎ取った接着材面がその剥ぎ取り開始箇所をも含めてしわなどもなく極めて清浄な状態となるので、剥ぎ取り端部の接着力をも他の部分と同等に強固にせし得る等、この種のフレキシブル回路板に適用してその実用上の効果は著しいものである。

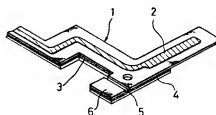
各図面の簡単な説明

第1図は、本発明の一実施例によるリリースシートを備えたフレキシブル回路板の概念的な部分断面構成図、第2図はその概念的な部分断面構成図、第3図は同じくその使用態様図である。

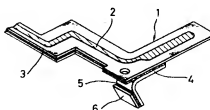
- 1 フレキシブル回路板
2 回路パターン
3 接着材



第1図



第2図



第3図

出願人 日本メトロロン株式会社

代理人 赤堀士 藤田 秋 光

